



令和元年号

1989年(平成元年)に開館した中央図書館は、 今年で開館 **30周年**を迎えました！



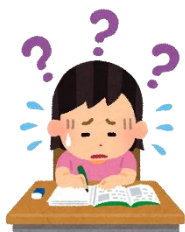
いつも図書館をご利用いただき、
ありがとうございます！

今後もたくさんの方に役立てていただけるように、
図書館の便利な使い方や、「こんな本があります」という
情報を、さまざまな形で発信できればと思います。
これからもよろしくお願いいたします。

図書館の使い方のヒント

～調べもののはじめの一步 編～

困ったときのヒントになる本が、図書館にはたくさんあります。
でもタイトルや作者では探しづらい…と思ったことはありませんか？
そんなとき、**本についているラベルの数字**が手がかりになります。
同じ数字の本には、似た内容が書かれているので、数字を見ながら探すと、
思ってもみなかった本に出会えるかもしれません。



勉強の仕方がわかる本
⇒ **375**
(教育に関する本)



部活のスキルアップに
⇒ **770、780**
(芸術・スポーツの本)



悩んでいる人の手助け
になる本
⇒ **150**
(心理に関する本)

このほかにも、たくさんの分野に
分けられています。
分からないときは、カウンターまで
お問い合わせください。

令和元年度の課題図書をご紹介します！

<課題図書・中学生>

*星の旅人-伊能忠敬と伝説の怪魚-

小前亮／著（小峰書店）[K913 コマエ](#)

行方不明の父親を探すため、測量の旅に同行した少年を主人公に、伊能忠敬の生い立ちや江戸時代のこと、「測量」の技術について描いています。江戸時代に日本中を旅して歩き、日本地図を作り上げた偉人について書かれているので、社会科（特に日本史・地理）が好きな人におすすめです。



*ある晴れた夏の朝

小手鞠るい／著（偕成社）[K913 コデマリ](#)

アメリカの高校生 8 人が参加する討論会のテーマは、「原爆投下の是非」について。否定派の 1 人として参加することになった主人公のメイは、日系アメリカ人の女の子です。

「過去の戦争に、自分のルーツとなる国がどうかかわっているか」多国籍の国アメリカだからこそその問題が渦巻くディベートの結末は…。肯定派と否定派、それぞれの言論を読んで、あなたはどのように感じるでしょうか。



*サイド・トラック-走るのニガテなぼくのランニング日記-

ダイアナ・ハーモン・アシャー／作 武富博子／訳（評論社）[K930 ア](#)

主人公のジョセフは、中学生の男の子。「ADD（注意欠陥障がい）」を持っていて、どんなに集中したくても、他のことに気を取られてしまいます。自分ではどうすることもできないので、心配事ばかりの日々。そんな中、運動が苦手なのに陸上を始めることになって…。ハンディを抱えていてもあきらめない心の大切さを、ユーモアいっぱい描いています。



中学生向け推薦図書についてのお知らせ

例年、中学生向けに「静岡県夏休み推薦図書」をご紹介していましたが、**今年度から推薦図書の選考が行われなくなったとの情報がありました。**

昨年度（平成 30 年度）以前の推薦図書や課題図書に関する情報はサービスカウンターで確認できます。お気軽にお問い合わせください。

<課題図書・高校生>

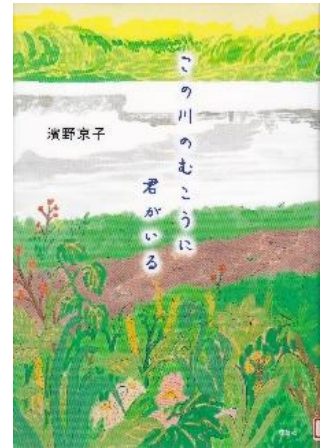
*この川のむこうに君がいる

濱野京子／著（理論社）[K913ハマノ](#)

東日本大震災の被災者であることを隠したくて、知り合いがいない高校へ入学し、念願の吹奏楽部に入った梨乃。ところが、同じクラスには被災者であることを隠さずに暮らしている男の子・遼がいました。

震災以降、大きく変わってしまった環境に戸惑いつつ暮らす梨乃が、なぜ過去を隠していたのか。それは中学時代のある出来事が原因でした。

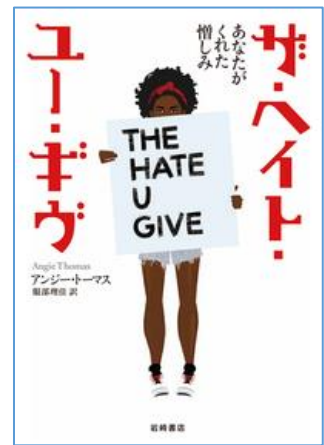
震災から3年後の2014年を舞台に、震災を経験した16歳の心の軌跡を描きます。



*ザ・ハイト・ユー・ギヴーあなたがくれた憎しみー

アンジー・トーマス／作 服部理佳／訳（岩崎書店）[K930ト](#)

幼なじみのカ ril を警官に殺された女子高生のスター。スターはその現場を見ていたのに、世間には事実とは違う内容が報道されてしまいます。何もしていないのに殺され、犯罪者扱いされてしまった彼の「声」となるべく立ち上がります。実際のアメリカでも起こっている「警察官による射殺事件」をテーマにした作品です。ニュース記事などを調べながら感想文を書いてみるのもいいかもしれません。



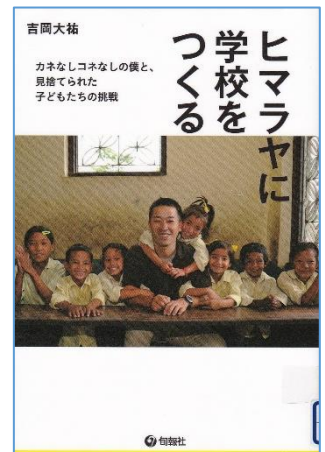
*ヒマラヤに学校をつくる

ーカネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦ー

吉岡大祐／著（旬報社）[372ク](#)

組織に属さず、社会的な信頼も実績もないまま、22歳の若さでネパールに渡り、貧しい人たちへの教育支援活動を「思いつき」で始める…。行動力にあふれたお金もコネもない若者だった著者が、2004年に「クラーク記念ヒマラヤ小学校」を設立するまでの、20年の軌跡をたどったドキュメンタリーです。

大それたことはできなくても、私たちにできることは何かあるかもしれません。



夏休み期間中（6月～8月末）の課題図書の利用について

*今年度の課題図書はカウンターにあります。職員へおたずねください。

*貸出・予約は本人のカードで1冊までです。

*返却期限の延長はできません。

たくさんの人にご利用いただくため、みなさんのご協力をお願いいたします。

※9月以降は通常どおりご利用いただけます。一般の方・対象の学年以外の本を見たい方は、9月以降のご利用にご協力ください。

「わたしからのメッセージ」募集中！

- * 図書館にこんな本ありますか？
- * みんなにおすすめしたい本
- * 最近あったできごと
- * こんなことにハマっています！

…などなど、内容は自由です。

回答が必要なものにはお返事を書いて、

YA コーナーの掲示板に掲示しています。ぜひ見に来てください！

書いてくれた内容に合わせて、図書館の本を紹介することもあります。



メッセージを書く用紙は、YAコーナーと2階学習室前に置いてあります。
メッセージを投稿する応募箱は、YAコーナー掲示板のそばにあります。

利用マナーの向上にご協力ください

①図書館 1 階は飲食禁止です。

YA コーナーを含む中央図書館 1 階では、食べたり飲んだりしないでください。

飲食は2階のラウンジか、図書館の外でお願いします。

学習室は、水分補給のみ OK です。フタのできる飲み物をお持ちください。

※トラブル防止のため、飲食できない場所では、
食べ物・飲み物はカバンにしまっておいてください。



②お静かにご利用ください。

静かな場所での話し声や物音は響きやすく、自分が思っている以上にほかの人には「気になる音」になってしまいます。

大きな声でのおしゃべりはお控えください。

携帯電話は電源を切るか、マナーモードに切り替えてください。



③座席のゆずりあいにご協力ください。

学習スペースが混雑してきたときは、荷物を足元に置くなどして、なるべく多くの方が使えるようにしてください。

(貴重品の管理には、じゅうぶんご注意ください。)

児童コーナーの学習スペースは、小学生のみなさんにおゆずりください。



その他、学習スペースで眠っている人には、体調不良を起こしていないかなどの確認のため、職員が声をかけさせてもらうことがあります。

みなさんで気持ちよく使えるよう、ご協力をお願いします。